

2006 年度 小委員会活動成果報告

(2007 年 3 月 19 日作成)

小委員会名	日本建築史小委員会	主 査 名：藤井恵介 就任年月：2003 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	建築歴史・意匠委員会	委員長名：吉田鋼市 主 査 名：
設 置 期 間	2006 年 4 月 ~ 2007 年 3 月	
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<ul style="list-style-type: none"> ・日本建築史関係の研究 ・ ・ 	
委員構成 (委員名(所属))	委員公募の有無：無	
	藤井 恵介(東京大学) 川本 重雄(京都女子大学) 佐藤 正彦(九州産業大学) 澤登 宣久(近畿大学) 高橋 恒夫(東北工業大学) 谷 直樹(大阪市立大学) 中川 武(早稲田大学) 西 和夫(神奈川大学) 波多野 純(日本工業大学) 羽深 久夫(札幌市立高等専門学校) 麓 和善(名古屋工業大学) 村田 健一(文化庁) 大和 智(文化庁) 吉田 純一(福井工業大学)	
設置 WG (WG 名：目的)	日本建築史図集刊行WG	
2006 年度予算	230,000 円	ホームページ公開の有無： 委員会 HP アドレス：

項 目	自己評価
委員会開催数	1 回(年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は 除く)	1 . 日本建築史図集 新訂第二版
講習会	1 . (名称) 参加者数 名
催し物 (シンポジウム・セミナー・研究会・見学会等)	1 . (名称) 参加者数 名 (資料名)
	2 . (名称) 参加者数 名 (資料名)
大会研究集会	1 . (名称) 参加者数 名 (資料名)
対外的意見表明・パブリックコメント等	1 . 日本建築史図集の刊行によって、最新の研究成果を広く提供した。
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	<ul style="list-style-type: none"> 1 . 出版物の刊行によって、数年間の事業を完了した。 2 . 広く一般に研究の蓄積を還元することができた。 3 .
委員会活動の問題点・課題	<ul style="list-style-type: none"> 1 . 財政上の問題があって、なかなか研究活動が進展できない。 2 . 3 .

* 小委員会活動成果報告書は本書式を基本とする。ただし、それぞれの本委員会において活動実績を報告する共通